

平成 26 年度

「運営に関する計画」

大阪市立新巽中学校

平成 26 年 4 月

## 1 学校運営の中期目標

### 現状と課題

- (1) 全国学力・学習状況調査の「国語」「数学」とも全ての領域で大阪市・全国平均正答率を下回っている。
- 特に、全国との比較で「国語A」以外はその差が大きい。また、無回答率も全国を大きく上回り、多くの課題が山積みしている。
  - 「国語」は、「国語の勉強は好きですか」の問いに、7割以上の生徒が「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」と答え、国語A「書くこと」「読むこと」は大阪市平均とほぼ同じという結果である。
  - 「数学」では、「数学が好き」「数学の勉強は大切だと思う」「授業の内容がわかる」と答えた割合が大阪市を上回っている。平均無解答率の差が大きい。数学問題の読解力や問題解決力に課題が見られる。
- (2) 生徒質問紙から基本的な生活習慣において、
- 睡眠についてしっかりとれている生徒が多いが、朝食を食べる習慣が全国・大阪市と比較しても低い。
  - 自分の良さを自覚している生徒は増えてきているが、自分に自信がない、自信を持てない生徒が多い。
  - 学校の規則をしっかりと守っている生徒は微増している。守っていないと考えている生徒の数が固定化する傾向にある。
  - 家庭学習の習慣のない生徒が全国、大阪市より多い。
  - 地域の図書館が遠方にあるために、利用する生徒は極めて少ない。しかし、学校の図書室は開館時に多くの生徒が利用している。本に触れる機会は、大阪市平均と同程度のポイントとなっている。
  - グループ討議や調べ学習などの機会は全国や大阪市より少なく、自分の意見をクラスで発表することに苦手意識を持っている生徒が多い。
- (3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査では、シャトルランを選択して実施した。

#### 【男子】

- 握力、ハンドボール投げの2種目は大阪市平均、全国平均を上回った。
- 体力合計点では大阪市平均より約4ポイント、全国平均より約5ポイント下回った。「毎日、朝食を食べている」と回答した生徒は71.2%である。全国平均と比較すると14.5%の開きがある。
- 「毎日食べない」と回答した生徒が5.8%いることも、今後の成長を考えると憂慮すべきである。
- 「6時間未満」が11.5%と大阪市・全国平均より少なく、「6時間以上8時間未満」と回答した生徒が71.2%あり大阪市・全国平均を上回っている。
- 「今後どのようなことがあれば、今よりもっと運動やスポーツをしてみようと思いませんか」という質問に対しては「自分が好きな種目、できそうな種目があったら」という回答が57.7%と最も多かった。

#### 【女子】

- 反復横とび、シャトルランでは大阪市平均と全国平均より僅差で下回ったが、残りのすべての種目で大阪市・全国平均を上回った。
- 体力合計点では大阪市平均より約3ポイント、全国平均より約2ポイント上回った。
- 「毎日、朝食を食べている」と回答した生徒は64.3%である。大阪市平均と10%、全国平均と比較すると20%の開きがある。また、「食べない日がある」と「毎日食べない」と回答した生徒の合計が約36%いることも、今後の成長を考えるとすごく憂慮すべきことである。
- 「6時間未満」が20.9%と大阪市・全国平均より多く、「6時間以上8時間未満」が55.8%あり大阪市・全国平均を下回っている。
- 「今後どのようなことがあれば、今よりもっと運動やスポーツをしてみようと思いませんか」という質問に対しては「自分が好きな種目、できそうな種目があったら」という回答が75%と最も多かった。

## 中期目標

### 【視点 学力の向上】

- 平成 27 年度末の生徒アンケートにおける「授業はわかりやすい」の項目について、「よくあてはまる(ややあてはまる)」と答えた生徒の割合を 80%以上にする。 (マネジメント改革)
- 平成 27 年度末の生徒アンケートにおける「授業内容・方法を工夫している」と答える生徒の割合を 80%以上にする。 (カリキュラム改革)

### 【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成 25 年度～27 年度の年度末の校内調査において、学校で認知したいじめや問題行動について、解決に向けて対応している割合を毎年 100%にする。 (カリキュラム改革)
- 平成 27 年度末の生徒アンケートにおける「規則正しい生活を心がけている」と答える生徒の割合を 90%以上にする。 (カリキュラム改革)
- 平成 27 年度末の生徒アンケートにおける「学校のルールを守るよう心がけている」と答える生徒の割合を 90%以上にする。 (カリキュラム改革)
- 平成 27 年度末の生徒アンケートにおける「学校では生命の大切さや仲間の大切さを学ぶ機会が多い」と答える生徒の割合を 90%以上にする。 (カリキュラム改革)

### 【視点 健康・体力の保持増進】

- 毎年度末の校内アンケートにおいて「朝食を毎日食べる」生徒の割合を、毎年、前年度より増やす。 (カリキュラム改革)

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【視点 学力の向上】

- 平成 26 年度末の生徒アンケートにおける「授業はわかりやすい」の項目について、「よくあてはまる(ややあてはまる)」と答えた生徒の割合を 65%以上にする。 (マネジメント改革)
- 平成 26 年度末の生徒アンケートにおける「授業内容・方法を工夫している」と答える生徒の割合を 65%以上にする。 (カリキュラム改革)

### 【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成 26 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめや暴力行為等の問題行動について、解決に向けて対応している割合を 100%にする。 (カリキュラム改革)
- 平成 26 年度末の生徒アンケートにおける「規則正しい生活を心がけている」と答える生徒の割合を 65%以上にする。 (カリキュラム改革)
- 平成 26 年度末の生徒アンケートにおける「学校のルールを守るよう心がけている」と答える生徒の割合を 80%以上にする。 (カリキュラム改革)
- 平成 26 年度末の生徒アンケートにおける「学校では生命の大切さや仲間の大切さを学ぶ機会が多い」と答える生徒の割合を 70%以上にする。 (カリキュラム改革)

### 【視点 健康・体力の保持増進】

- 平成 26 年度末の校内アンケートにおいて「朝食を毎日食べる」生徒の割合を高める。 (カリキュラム改革)

## 3 本年度の自己評価結果の総括

## 大阪市立新巽中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
・平成26年度末の生徒アンケートで「まじめに授業に取り組んでいる」について、「良く当てはまる（ややあてはまる）」と答えた割合を65%以上にする。 (カリキュラム改革)	
・平成26年度末の生徒アンケートで「授業はわかりやすい」の項目について、「よくあてはまる（ややあてはまる）」と答えた生徒の割合を65%以上にする。 (マネジメント改革)	
・平成26年度末の生徒アンケートで「授業内容・方法を工夫している」と答える生徒の割合を65%以上にする。 (カリキュラム改革)	
・平成26年度末の生徒アンケートで「授業でわからないところは先生に質問しやすい」と答える生徒の割合を60%以上にする。 (カリキュラム改革)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【学力の向上 “授業内容（わかる授業）の充実”】 国語、数学、英語、理科において、年間を通じて計画的に理解度に応じた授業を実施する。 (カリキュラム改革)	
指標 ・生徒アンケートで「授業でわからないことなど気軽に先生に質問することができる」と答える生徒の割合を60%以上にする。	
取組内容②【学力の向上 “各教科の指導力の向上”】 研究授業を年間で一人1回以上行い、教員一人一人の授業力の向上を図る。 (カリキュラム改革)	
指標 ・研究協議をともなう研究授業を年間9回以上、また、研究授業を1年間に20回以上実施する。	
取組内容③【学力の向上 “自主学習習慣の確立”】 各教科での宿題、課題、作品等の提出物の指導を徹底する。 (カリキュラム改革)	
指標 ・各教科での提出率を100%をめざす。	
取組内容④【学力の向上 “読書活動の充実を図る”】 各学年で「読書活動」を計画的に実施する。 (カリキュラム改革)	
指標 ・校内アンケートで「学校の図書館をよく利用している」と答える生徒の割合を40%以上にする。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

## 大阪市立新巽中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A:目標を上回って達成した	B:目標どおりに達成した
C:取り組んだが目標を達成できなかった	D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
・平成26年度の年度末の校内調査において、学校で認知したいじめや問題行動について、解決に向けて対応している割合を100%にする。	(カリキュラム改革)
・平成26年度末の生徒アンケートにおける「規則正しい生活を心がけている」と答える生徒の割合を65%以上にする。	(カリキュラム改革)
・平成26年度末の生徒アンケートにおける「学校のルールを守るよう心がけている」と答える生徒の割合を80%以上にする。	(カリキュラム改革)
・平成26年度末の生徒アンケートにおける「学校では生命の大切さや仲間の大切さを学ぶ機会が多い」と答える生徒の割合を70%以上にする。	(カリキュラム改革)

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【その他“いじめ・問題行動への対応”】 相談活動を充実させ、生徒の変化等の早期発見・早期対応に努め、未然防止に努める。また、暴力行為のない学校づくりをめざす。	(カリキュラム改革)
指標 ・年間に2回以上カウンセリング活動を実施したり、毎週金曜日に「一週間の振り返り」を実施し、実態把握を行い未然防止、早期発見・指導に努める。 ・生活実態調査を実施し、生徒理解に努める。	
取組内容②【その他“基本的生活習慣の確立”】 朝のスタートを大切にし、時間を守る意識を高める。	(カリキュラム改革)
指標 ・校内アンケートで「遅刻をしない」と答える生徒の割合を70%以上にする。 ・生徒会活動を活発にし、「朝のあいさつ運動」などの自主活動を行う。	
取組内容③【その他“規範意識の育成”】 「遅刻、服装、忘れ物」等の指導を通して、自律した生徒の育成を図る。(カリキュラム改革)	
指標 ・校内アンケートで「学校のルールを守っている」と答える生徒の割合を昨年度より増やす。 ・授業規範について、講師を招聘して研修会を年1回実施する。	
取組内容④【道徳心・社会性の育成 “道徳教育の充実”】 心の葛藤を通して、よりよい生き方を求める態度を養う。	(カリキュラム改革)
指標 ・「道徳」の時間を100%確保することをめざし、「道徳」の研究授業と研修会をそれぞれ年間1回以上は実施する。	

取組内容⑤【その他 “豊かな心の育成”】

芸術を身近に感じ親しむことで、豊かな感性を育む。

(カリキュラム改革)

指標

- 年に1回は、本物の舞台芸術を体験させる。
- 読み物教材の指導時数を昨年度よりも増加させる。

取組内容⑥【その他 “大阪らしさを活かした取組”】

大阪市内の施設や史跡を実際に訪れることで、「郷土おおさか」を愛する心を育てる。

(カリキュラム改革)

指標

- フィールドワークや調べ学習を行い、能動的な学習態度を養う。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

## 大阪市立新巽中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A:目標を上回って達成した	B:目標どおりに達成した
C:取り組んだが目標を達成できなかった	D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
・平成26年度末の校内アンケートにおいて「朝食を毎日食べる」生徒の割合を前年度より高める。 (カリキュラム改革)	
・平成26年度末の校内アンケートにおいて「保健だよりを読んでいる」生徒の割合を前年度より高める。 (カリキュラム改革)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【健康・体力の保持増進“食育の充実”】 食育だよりの定期発行や、講師を招いての講話をを行い、食の大切さに対する意識を高める。 (カリキュラム改革)	
指標 ・校内アンケートで「健康のために食事を好き嫌いせず、残さず食べるように気をつけている」と答える生徒の割合を昨年度より増やす。	
取組内容②【健康・体力の保持増進“体力向上への支援”】 体育の授業時に「体力づくりトレーニング」を継続的に行う。 (カリキュラム改革)	
指標 ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査で、昨年度を上回る項目を増やす。	
取組内容③【道徳心・社会性の育成“男女共生教育の推進”】 視聴覚教材を効果的に用いて「性教育」の実践を行い、命の大切さに対する意識を高める。 (カリキュラム改革)	
指標 ・校内アンケートで「命の大切さについて学ぶ機会がある」と答える生徒の割合を高める。	
取組内容④【健康・体力の保持増進“健康な生活習慣の確立”】 保健だよりを定期的に発行し、自己管理能力を向上させる。 (カリキュラム改革)	
指標 ・校内アンケートで「健康に気をつけている」と答える生徒の割合を昨年度より増やす。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	